

所 属	農林商工部農林水産局 園芸特産振興室		
担当(係)名	国際園芸アカデミーチーム	内 線	2868

(款)6農林水産業費	(項)1農業費	(目)(16)園芸特産物対策費
(明細書事業名) 花き振興対策費 国際園芸アカデミー推進事業		

1 当初予算(要求)額(千円)

615,792

2 当初予算(決定)額(千円)

579,860

(前年度 3,400)

【財源内訳】

国 庫

0

県 債

394,000

一般財源

180,610

その他

5,250

3 事業概要

花と緑に関する「作る」「売る」「飾る」「利用する」などを横断的・総合的に学ぶことができる「国際園芸アカデミー」を、平成16年4月に開校を目指して施設整備等の準備を進めます。

4 施策の効果

- ・「世界に通用する学校」として、花と緑のデザインを通じて、新しい社会・環境・生活の在り方を提案できるプロダクトデザイナーの育成が図られます。
- ・花と緑の「産業発展に寄与する学校」として、実践中心の学習により、産業界が求める匠の技を有する実務者で、産業を現場で支える担い手の育成が図られます。
- ・他に例のない「岐阜県独自の学校」として、生産、販売、飾り、利用などに関して専門性の高い学習を行うとともに、関連分野を横断的・総合的に学ぶ岐阜県独自のカリキュラムによる優秀な人材の育成が図られます。

5 要求の内容

国際園芸アカデミーの施設・フィールドの整備 811,625千円

- ・本館(木造2階建:998㎡)、別館(木造一部RC造平屋建:692㎡)、
- 実習棟(木造平屋建:218㎡)の整備

- ・屋上緑化実習園など実習フィールドの整備など

国際園芸アカデミーの情報システムの整備 138,410千円

- ・学内LAN、教育・事務支援システムや高度情報機器・AV機器の整備など

国際園芸アカデミーの開学に向けた諸準備の推進 15,757千円

- ・開学準備委員会の運営、広報・PR活動の推進、入学試験の実施など

6 決定内容

決定額 579,860千円

* 建設整備費について 398,722千円

一層のコスト縮減に努めることを前提に、現在設計作業中であることから、平成14年度9月補正における上限設定額で予算計上した。

* 初度調弁等備品について 59,862千円

設置場所や利用者に着目しつつ重点化を図るなど内容を精査の上、所用額を予算措置した。

* 情報システムについて 105,876千円
サーバーの共有化を図るなど内容を精査の上、所要額を予算措置した。

* 開学に向けた諸準備について 15,400千円

* 要求内容の変更について

「14年度国補正予算」を活用して「15ヶ月予算」として一体的に予算を措置。

国際園芸アカデミーの施設・フィールドの整備

811,625千円のうち、325,214千円を14年度3月補正予算としました。

・別館(木造一部RC造平屋建:692m²)、実習棟(木造平屋建:218m²)の整備

国際園芸アカデミーの情報システム等の整備

138,410千円のうち、24,786千円を14年度3月補正予算としました。

・AV機器、図書等の整備